

# きりゅう 河川通信

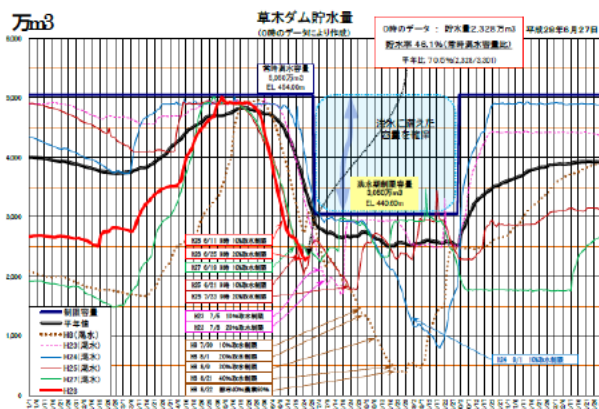
平成28年7月

第72号

編集・発行：国土交通省関東地方整備局  
渡良瀬川河川事務所 桐生出張所

## 1. 「渡良瀬川の湯水状況」について ～節水にご協力を～

冬場の雪や5月の降雨が少なかったため、草木ダムの貯水量は10日午前0時時点で3,127万トンと平年比61.9%にとどまり1977年のダム完成以降最も早いペースで貯水量が減少しています。そのため、今後の流況等を考慮して**6月11日(土)9時から10%の取水制限**に入りました。さらに、その後、流況を改善する降雨もなく、ダムの貯水量も減り続けていることから、6月25日(土)9時から20%に強化しました。また、**草木ダムを含む利根川上流8ダムの貯水率が15日現在37%と低下**、平年の半分にも満たないとして、**16日午前9時から10%の取水制限に入りました**。草木ダムを含む利根川上流8ダムは、利根川水系全体でより効率的な水運用を実施中です。



沿川住民の皆さまの日常生活におかれましても、ちょっとした工夫や心がけで、たくさんの水が節水できます。限りある水資源を有効活用するよう、引き続き節水にご協力をお願いします。

## 2. 工事の進捗状況のご紹介

| 工 事 名 (工事場所)                | 主な工事内容        | 工 期                  | 受注者     |
|-----------------------------|---------------|----------------------|---------|
| H28 桐生管内維持管理工事<br>(桐生出張所管内) | 堤防の除草や緊急的な補修等 | H28.4.1～<br>H29.3.31 | 岩崎工業(株) |

### H28 桐生管内維持管理工事

年間を通じて管内全域で実施する維持管理工事です。本格的な出水期前に堤防点検をするため、**6月16日までに1回目の堤防除草作業が完了しました**。2回目の除草は、8月下旬からの予定です。**沿川の皆さまのご理解とご協力をお願いします。**

## 3. 「渡良瀬川クリーン運動」を実施しました。～おかげさまで川がきれいになりました～

去る5月8日(日)、午前8時から「**渡良瀬川クリーン運動**」が実施されました。

これは、渡良瀬川沿川の地元9市町、3漁協、栃木県・群馬県の5土木事務所と渡良瀬川河川事務所構成する協議会が主催するもので、今年で第22回となりました。

今年は全体で、8,390名が参加し、2トントラックで40台ほどのゴミが集められました。桐生出張所管内では、渡良瀬川と桐生川で1,800名が早朝から汗を流していただき、2トントラックで約12台のゴミがありました。

流域の皆様の河川環境に対する考え方や、河川愛護の取り組みのおかげをもちまして、渡良瀬川・桐生川は大変きれいになりました。この行事で集められるゴミも、年々少なくなっていますが、見えないところに意外と捨てられているものだと感じました。参加いただいた皆様、大変お疲れ様でした。

#### 4.「河川内の許可工作物の現地検査」を実施しました。 - 5月9～13日に実施 -

毎年、出水期に備えて樋門・樋管や橋梁などの許可工作物の履行検査を行っています。履行検査は、洪水など出水があっても工作物がきちんと機能するよう日常管理が行き届いているか、あるいは動作するかなどの検査をするものです。

桐生出張所管内は、5月9日から5日間実施しました。管内では特に大きな問題はありませんでした。



樋管の履行検査状況

#### 5.「堤防点検」を実施しました。 - 5月25、6月3、10、17日の4日間実施 -

毎年、本格的な出水期を前に、渡良瀬川河川事務所の職員等が管内すべての堤防を点検するもので、徒歩による肉眼での確認を実施しています。桐生出張所管内では、5月25日を皮切りに、6月17日までの4日間、1日およそ10km歩いて点検しました。大きな異常は見られませんが、特に桐生川では、イノシシの被害が目立ちます。



堤防点検実施状況



堤防点検実施状況

#### 6.「重要水防箇所合同巡視」を実施しました。 - 5月30日に実施 -

重要水防箇所とは、水防団による効率的な点検の実施と危険箇所の早期発見のため、堤防高さや幅、過去の漏水実績などを考慮し、あらかじめ水防上重点的に巡視する箇所を重要な区間として決めておくものです。程度に応じてA・B・要注意の3ランクに区分しています。今年は、5月30日に県土木事務所、市、消防署、前橋地方気象台、草木ダム管理所の方々と重要水防箇所を見て回り、それぞれの場所や適用する水防工法の確認を行いました。



合同巡視実施状況

#### 7.「総合学習支援の活動」について

渡良瀬川河川事務所では、渡良瀬川・桐生川などを総合学習の場として活動している小学生を対象に、「簡易水質調査」や「水生生物調査」等の支援を実施しています。桐生川では、既に3回実施しておりますので、その総合学習支援の一部を紹介します。



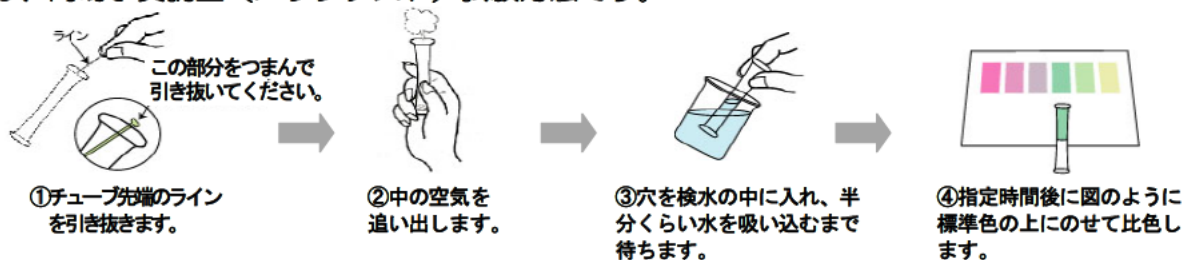
水質調査実施状況

#### ◆平成28年6月2日（木）実施

桐生市清流中学校前の桐生川水辺の楽校にて、桐生市立東小学校5年生の生徒42名参加のもと、**桐生川の自然環境を学ぶため、簡易水質調査（パックテスト）**や、**水生生物調査を実施しました**。水質調査では、もっとも簡単な水質分析器具のパックテストにて、水質のきれいさを確認しました。次に、どんな生き物が桐生川に棲んでいるか、水生生物調査として、実際に川の中に入り、石の裏側についている生物や、川の底に潜んでいる生物を採取し、観察を行いました。**小学生のみなさんは、非常に興味深く生物を観察し、たくさんの発見をしました。**

今回の経験は、河川環境の大切さや水生生物の知識を学ぶ機会となったようです。

下図は、簡易水質調査（パックテスト）試験方法です。



水生生物調査実施状況

### 8. 「ハッ場ダム」に行ってきました。～川づくりネットワークきりゅう主催見学会～

「川づくりネットワークきりゅう」主催の現地見学会が、6月4日（土）に開催され、群馬県長野野町で建設が進んでいる「ハッ場ダム」に行ってきました。バスは、朝8時に桐生市役所を出発し北関東自動車道を北上して、最初の目的地、川原湯地区にある「なるほどやんば資料館」に11時頃到着しました。「なるほどやんば資料館」では、**ハッ場ダム建設事業の経緯やダムが完成するまでの流れを分かりやすく展示していました**。また、人型ロボット「ペッパー君」が、ダム事業の概要、周辺情報などを丁寧に教えてくれました。その後、平成26年にオープンした道の駅「ハッ場ふるさと館」で昼食を取りました。

午後からは、ハッ場ふるさと館2階会議室にて、ハッ場ダム工事事務所の職員の方から**ハッ場ダムの概要説明を受けたあと、ハッ場ダムのマイクロバスに乗り換え、「基礎掘削状況」、「骨材プラントヤード」、及び「移転代替地」等約2時間ほどかけて工事現場をめぐりました。**

まず、「基礎掘削状況」は、**ダムのコンクリートを打つ前段階で、ダムに耐えられる固い岩盤にたどり着くまで、重機で斜面を掘り起こしていました**。**基礎掘削は、5月末現在で約9割掘削が完了しています**。6月下旬頃には、基礎掘削作業が終わり、その後、ダム本体のコンクリートを打つ作業が始まるとのことです。

ダム本体の高さは川底から116メートル、標高にすると586メートルの地点になり、ダムの横幅は約290メートルにも及ぶそうです。

その後、ダムの南側に位置する「**骨材プラントヤード**」を見せて頂き



なるほどやんば資料館のペッパー君に聞いている様子



工事概要を受けている様子（ハッ場ふるさと館2階）



「基礎掘削状況」を見ている様子

ました。ヤードでは近くの原石山から採取した石を破壊しふるいにかけて、大・中・小の3種類の大きさに分けられます。これらの石を洗浄後、ベルトコンベアで本体工事現場まで運ばれ、生コンの材料になるそうです。骨材の運搬は、近隣の住民の方々に対する騒音、振動、粉じん等の影響なども配慮してベルトコンベアを採用され、約10km区間のベルトコンベアは、ほとんど、設置済みとのこと。最後に、長野原代替地等を見学しました。

「ハッ場ダム」は、利根川の治水事業の一環として昭和27年に計画が始まり、7年前の政権交代にともない、一時、建設が中断されたものの、平成27年1月から本格的に工事がスタートし、平成31年度末に完成する予定とのこと。

工事は、順調に進んでいるので、多くの方に現場を見て貰いたいとハッ場ダム工事事務所、職員の方はお話ししていました。

今回は、ダム本体が出来る前の基礎掘削状況等、貴重な工事現場を見学ができ、有意義な見学会でした。



「骨材」ラットヤード」に石を投入している様子



ベルトコンベアの設置状況

## 9. 「第10回 水に親しむ会2016」のお知らせ ～桐生川水辺の楽校～

8月21日(日)には、桐生川水辺の楽校(清流中学校前)において、「川づくりネットワークきりゅう」主催による「第10回水に親しむ会2016」が開催されます。

小さなお子様でも安全に川で遊べます。夏休みの思い出作りに皆さまお誘いの上、お出かけ下さい。お待ちしております。



昨年の川流れ体験の様子



昨年の水性生物調査の様子



【川づくりネットワークきりゅう】桐生地区における住民参加による川づくりの実現に向けた市民、団体、企業、学校、行政相互の情報交換を進めるとともに、活動の連携を図り、川をもっと身近に、川との共生を主たる目的に活動している市民団体です。なお、懇談会は、通常桐生市民活動推進センター、「ゆい」で開催しておりますが、変更になる場合もありますので、桐生出張所へお問い合わせ下さい。参加自由です。次回の懇談会は、8月3日(水)開催です。

編集・発行：国土交通省 関東地方整備局  
渡良瀬川河川事務所 桐生出張所  
〒376-0004  
群馬県桐生市小梅町1番7号  
電話 0277-44-3724  
FAX 0277-43-1493

ホームページ  
渡良瀬川河川事務所  
<http://www.ktr.mlit.go.jp/watarase/>  
桐生川

<http://www.ktr.mlit.go.jp/watarase/kiryu/index.htm>



出張所の位置図

### ★ 編集後記 ★

暖冬で雪が少なかったのに加え、5月以降の小雨の影響受け、現在、渡良瀬川では、取水制限を行っています。渡良瀬川での取水制限は2年連続。

これらから、夏本番を迎えますので、節水にご協力をお願いします。引き続き本紙面へのご意見等お寄せ下さい。よろしくお願いします。